



# 学校だより

横浜市立相武山小学校

5月号

令和8年4月30日

～ まちのみんな ひとつになあれ ～

## 地域に支えられ、子どもが育つ学校

横浜市立相武山小学校

新緑が日ごとに深まり、爽やかな季節となりました。

相武山小学校は小高い場所にあり、見晴らしの良さも大きな魅力の一つです。天気の良い日にはランドマークタワーが見え、空気が澄んだ時期には富士山を望むこともできるそうです。昼間の景色はもちろん夕方からの夜景も美しく、この学校からの眺めが、朝・夕に校内を巡回する際の、私のささやかな楽しみの一つとなっています。

先日、「1年生を迎える会」が行われました。6年生が1年生と手をつないで入場し、ゲームの場面では小さな1年生に優しく声をかけながら面倒を見る姿が多く見られました。最上級生としての自覚と、下級生を思いやる気持ちが自然な行動として表れており、本校が大切にしている人とのつながりや、学年を超えた関わりの良さを改めて感じる場面となりました。

私はこの4月に本校へ着任いたしました。学校生活のさまざまな場面で、地域や保護者の皆様が学校を大切に思い、温かく関わってくださっていることを、折に触れて実感しています。「さぶやまネットワーク」として多くのボランティアの方々が日常的に学校を支えてくださっているほか、登下校時の見守りやPTAの活動を通して、子どもたちは多くの大人に見守られながら成長しています。このような恵まれた環境の中で学べることは、本校の大きな強みであり、子どもたち一人ひとりを大切に育てていくことにつながっていると感じています。

また、学校での様子をお伝えするとともに、ご家庭での気になることや思いを伺う大切な機会として、4月末から5月初めにかけて、個人面談を予定しています。子どもたちを中心に、学校と家庭が同じ方向を向いて歩んでいけるよう、率直なお話ができれば幸いです。

子どもの思いや様子に丁寧に目を向けながら、安心して学校生活を送ることができるよう、相武山小学校教職員が一丸となって努めてまいります。

地域とともに歩む学校として、子どもたちの健やかな成長を、これからも見守っていきたいと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。

